

選定理由書の作成要領

契約金額1件200万円以上(税込)で業者を1者に指定(随意契約)する場合、選定理由書の『理由』欄は、以下の事項を参考に、客観的かつ公平な立場で記載して下さい。

- | | |
|------------|---|
| 1. 希少性 | 取り扱う業者が他にいないこと
(調査したエビデンス等を添付) |
| 2. 性能 | 他の業者では必要な性能を得ることができないこと
(スペックの比較表等を添付) |
| 3. 品質 | 他社との比較において特に優れていること
(既にある機械との整合性や円滑に作動する等) |
| 4. 仕様実績 | 類似の研究で使用した結果性能品質において優れていること |
| 5. 仕様との整合性 | 求める仕様が十分満たされていること |
| 6. 信頼性 | 類似の研究分野において高い評価を得ていること |
| 7. 販売実績 | その機械等の販売実績が高いこと |
| 8. 納期 | 他社では納期が守られず研究に支障が出ること |
| 9. メンテナンス | アフターサービスが良いこと |
| 10. 秘密の保持 | 共同研究している場合、他社に秘密が漏れないこと |
| 11. その他 | その業者を特定するに十分な理由があること |

補足事項

※ 研究開発という特殊な目的のために購入する理由付けは、技術面を絡めて具体的な説明が出来ればより効果的である。

※ 選定理由は説明文書だけではなく、極力エビデンス(自分で作成した資料除く)を添付した方が良い。

)

]

幾構